

もてつ

令和6年1月9日
学校だより 1月号
NO. 602
杉並区立三谷小学校

新年を迎えて

校長 榎本 純子



2024年がスタートし、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。今年の干支である「龍」が空に向かって勢いよく登っていくように、子どもたち一人ひとりの「がんばりたい」という気持ちを大切にしながら、どの子も大きく飛躍する一年になるよう教職員一同力を合わせていきます。

今年の冬休みは能登半島地震をはじめとする自然災害、様々な事故等がありました。犠牲になられた皆様に深く哀悼の意を表するとともに、今なお避難生活を余儀なくされていらっしゃる方々やご家族の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。2学期の終業式の話は「1月に元気に皆さんと会うことを楽しみにしています」という言葉で締めくくったのですが、今年ほど全員で顔を合わせることのありがたさを感じたことはありません。毎日当たり前に食事をとれること、あたたかい場所で過ごせること、友達と自由に遊べること等、日常の些細なこと一つ一つがどんなに素晴らしいことであるか、そして命の大切さを、子どもたちに伝えていかなければならないという気持ちでいっぱいです。

本校の教育目標は「地域ではぐくみ、世界へ巣立つ三谷の子」という言葉で始まります。その言葉通り、以前から多くの場面で地域の皆様にはご協力をいただいているところですが、ときには「苦情」のお電話をいただくことがあります。その中で特に気になったことが、注意された時の子どもたちの態度です。「『やめたほうがいいよ』と注意をしたら、『そんなことどこにも書いていませんよね』と言い返された」「駐車場の近くでずっと立ち話を続けているので声をかけようとしたら、『にらむんじやねえ』と言われた」等、相手の話を受け入れようとしない様子が気になり学校に電話をかけてきたということが、昨年末何件か続いたのです。子どもですから、騒いでしまったり公共のルールが分からずには間違ったことをしてしまったりするのは仕方ないことですが、始めから相手の言うことを聞こうとせずに反抗的な態度をとってしまうことはとても残念です。子どもたちの普段の言葉遣いや大人に対する態度に関しては、学校でも指導を続けていますが、ぜひご家庭でも話をしていただきたいと思います。また、一人ひとりの命を守るために、道路の歩き方や自転車の乗り方についても繰り返し話をしていただけると助かります。

保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせて、安心安全な学校を創っていきます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

11月10日及び12月末に、杉並区教育委員会よりメールにて「教育調査への協力のご依頼」が届いていると思います。明日1月10日(水)が締め切りとなっておりますので、まだの方はぜひご回答いただきますようよろしくお願ひいたします。尚、回答はお一人のお子様について1回答をお願いいたします。

* QRコード

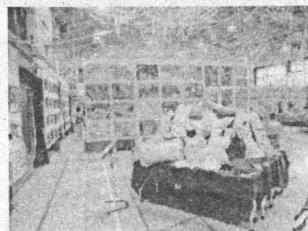


展覧会を終えて～自分の手でつくることの大切さ～

展覧会に来場していただきありがとうございました。午後の保護者鑑賞の時間では、親子で作品について話したり、他学年の作品についてじっくりと鑑賞したりしている場面が見られ、心温まりました。

作品づくりを通して考え、感じることがありました。それは、決して慣れてるとはいえない金槌で釘を打っている児童の姿を見て考えたことです。展覧会のスローガン「その手から ひらめき きらめけ 展覧会」に記述されている「その手」がこれからいかに大切かということです。沢山ものがあふれている世の中で、時間をかけてつくらなくても「もの」は手に入ります。しかし、図工や家庭科では自分の手で感じたことを大切に、毎時間授業を進めていきます。自分の手でつくると、材料の手触り、道具をもつ感覚、つまり重さや感触、心地よさを感じると同時に、心がワクワクしたり、楽しくなったり、もっとこうしてみたいと考えるようになります。手、頭、そして心が動き、その時間が価値や意味のある時間になります。時間も手間もかかりますが、「もの」を購入するよりも、子どもの経験に厚みが加わっていくと思うのです。

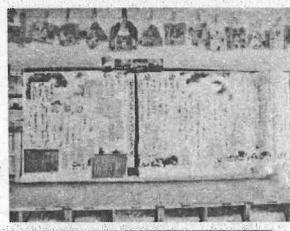
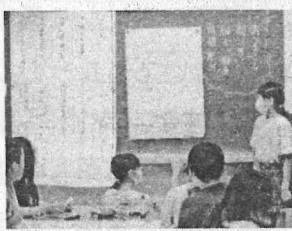
タブレットで簡単に情報が手に入り、人工知能によってこれからの社会の役割はめまぐるしく変わっていきます。自分の手で感じ学んだことは、決して代わることのない経験となって、子どもたちの心に残っていくことを願っています。



本校の研究について

今年度本校では、校内研究の主題を「自分の思いや考えを表現したくなる子の育成」、副主題を「主体的・協働的に学ぶことを目指して」と設定しました。昨年度の校内研究の課題を踏まえ、子どもたち自らが課題を見付け、子どもたち同士で考えを伝え合いながらその課題を解決していく学習を開いていきました。

そのために、子どもたちが調べてみたいことや疑問に思ったことを中心に学習をすすめることで、より学習課題を自分事として捉えられるようにしたり、日常生活の中から課題を見付けることで、自分の考えを話したり、友達の考えを聞いたりすることに必然性をもたせたりするなど、様々な実践を積み重ねています。



7月 5年生「みんなが過ごしやすい町へ」

三谷小学校を知らない人に、本校の魅力を伝える報告文を書く学習にグループで取り組みました。児童主体の学習を目指すために、学習計画を自分たちで立てました。グループで活動をすることで、自分の考えを説明したり、友達の考えを理解したり、お互いに教え合ったり補い合ったりすることができ、また、友達と一緒に課題解決する良さを実感できると考えました。

11月 1年生「おもいうかべながらよもう」

1年生が大好きな教材文「くじらぐも」を、想像を膨らませながら読んでいました。教科書のどの部分をもとに想像したのかみんなで共有しやすくするために、全文を教室に掲示しました。また、子どもたちの感想も本文の該当箇所に張り付けて掲示し、その感想から授業を進めたことで、児童主体の授業を作ることを目指しました。

※2月には4年生で研究授業を行います。

1年生 生活科見学

1年生は、「葛西臨海水族園」に行きました。小学校に入学してから初めてのバス移動。マナーを守りながらも、窓の外に見える景色を眺めたり、珍しい車を見つけたりと楽しく過ごしました。水族園に着くと、浜風が強く吹いていたため、必死に帽子を押さえました。園内の見学では、海の生き物をたくさん探して楽しみました。「マグロが大きくてかっこいい。」「ペンギンが可愛い。」などと思わず口にしていました。

また、国語「うみのかくれんぼ」を学習したばかりだったこともあり、水槽の中をよく観察して、隠れている生き物たちを見つけて嬉しそうな様子でした。



たくさん歩いた後は、お待ちかねのお弁当タイム。広々とした芝生の上で食べるお弁当は格別の味だったと思います。幸せそうにもぐもぐ食べる顔が見られました。5月の遠足と比べて、準備や後片付けも素早く行うことができました。著しい成長に担任一同も驚いています。

帰りのバスでは、ぐっすり眠る子もいて疲れた様子でしたが、無事学校に帰って来ることができました。今回の見学では、海の生き物について知識を深めただけではなく、集団で行動することの大切さも肌で感じることができたと思います。今後の学習においてもその力を存分に發揮してほしいと願っています。

2年生 生活科見学

2年生は、埼玉にある「埼玉県子ども動物自然公園」に行きました。生活科の「生きもの発見」という学習で、生き物には、それぞれ違った食べ物、住処、特徴があることが分かってきました。また、国語で「どうぶつ園のじゅうい」というお話を読み、獣医さんの仕事やその工夫を学習しました。「他の動物はどうかな。動物園には、動物たちのためのどんな工夫があるのかな。」そんな「はてな？」をもって見学に行きました。園内には、ガラス張りのお部屋もありましたが、柵の中に入って、間近で動物たちと触れ合えるところがあり、子どもたちもじっくりと動物たちの様子を観察していました。「カピバラの毛はふわふわというよりまっすぐだったよ。」「キリンは長くて黒い舌を使って草を食べていたよ。」など動物の特徴を見つけたり、「触れ合いコーナーは、動物が逃げないように扉が二重になっているんだ。」「キリンは背が高いから、えさの草を上のほうに置いているんだね。」と、工夫を見つけたりすることができました。動物園は、子どもたちにとって行く機会が多いところではありますが、今までとは違った視点で楽しんでいくことができました。



4年生 社会科見学

4年生は、「浅草」と「本所防災館」に行きました。浅草では、グループごとにガイドさんのお話を聞きながら散策しました。社会の授業で浅草について詳しく学ぶのは、3学期の『江戸の文化を伝える浅草』という学習ですが、2学期の『東京都の伝統や文化』の学習もいかすことができました。三社祭のお神輿や重要文化財の二天門では、受けついできた人たちの思いを感じ取ってしおりにメモをしていました。

本所防災館では、煙体験や暴風雨体験など、災害時にどのように行動すればよいのか体験しました。『自然災害から人々を守る』という学習で水害を中心に学習しましたが、体験することで改めて自然災害の怖さを感じていました。また、翌日の避難訓練は地震からの火災を想定したものだったため、防災館で学んだことをいかして行動することができました。



1月の行事予定

1	月	元旦	17	水	短縮時程 クラブ活動 さんや放課後学習スペース(2・3年)
2	火		18	木	運動タイム(1・3・6年)持久走始 朝読書(高)
3	水	学校閉庁日終	19	金	短縮時程 学びたいム(1年) SC 理科出前授業実験・ものづくり(3年)
4	木		20	土	短縮時程 第7回土曜授業日 校内書初め展 授業参観日 全校3時間授業
5	金		21	日	
6	土		22	月	言葉の学習(低)運動タイム(2・4・5年) 持久走旬間始
7	日	冬季休業日終	23	火	運動タイム(1・3・6年)言葉の学習(高) 野草園(4年)副籍交流(1年) 高齢者体験(3年)
8	月	成人の日	24	水	短縮時程
9	火	短縮時程 全校4時間授業 始業式	25	木	朝読書(低)運動タイム(2・4・5年)
10	水	短縮時程 給食始 身体測定(5年・6年) 委員会活動(1月)	26	金	短縮時程 全校4時間授業 SC 新1年生保護者会・プレスクール
11	木	安全指導日 身体測定(1年・4年)	27	土	
12	金	短縮時程 身体測定(2年・3年) SC 跳び箱出前授業(3年) 1年生金曜日5時間授業始 3年生金曜日6時間授業始	28	日	
13	土		29	月	短縮時程 委員会活動(2月)
14	日		30	火	運動タイム(1・2・3年)読み聞かせ(高) 全校5時間授業
15	月	児童朝会	31	水	短縮時程 専門家(パルクール)派遣事業 「走る、跳ぶ、登る」(4年) 全校4時間授業 小中合同研修会(桃四小)
16	火	読み聞かせ(低) 運動タイム(4・5・6年)持久走始			

※SC(スクールカウンセラー)への連絡は、相談室直通(3390-0541)へお電話ください。

※学校運営協議会は傍聴できます。ご希望の方は、前日までに副校長にご連絡ください。

※1月の避難訓練は、日時予告なしとなっていますので、行事予定への記載はありません。

